

## 金属材料の残留応力測定講習

主催 大分県産業科学技術センター／共催 電磁応用技術研究会

金属材料、部品の加工・組立後の品質の確認を行う上で、加工寸法と同様に残留応力は重要な評価指標となります。大分県産業科学技術センターでは、自動車、航空機産業などで要求される金属材料の加工技術の向上を狙い、その評価手法の一つとして残留応力測定を提案します。そこで当センターが所有するX線残留応力測定装置を用いた残留応力測定の技術研修を開催します。

本研修では、個別に試料をお持ち込みいただき、X線残留応力測定装置を用いた実習を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日時： 案内開始日から令和元年 11 月 29 日（金）の間で随時
2. 会場： 大分県産業科学技術センター D104 室（大分市高江西 1-4361-10）
3. 講師： 大分県産業科学技術センター 電磁力担当職員
4. 概要： （1）測定原理と測定注意事項の説明（15分程度）  
（2）残留応力測定実習（1時間程度）※所要時間は試料によります。
5. 定員： 1回につき3名以内
6. 受講料： 無料
7. 申込： 随時（申込書にご記入の上、メールまたはFAXでお申込み下さい。）
8. 問合せ先： 大分県産業科学技術センター 電磁力担当 池田 哲  
TEL: 097-596-7101 (代)、FAX: 097-596-7110、電子メール(池田): ikeda@oita-ri.jp
9. 備考： 開催日時、試料サイズなどは担当者間で調整します。

### 受講申込書

\* FAX または電子メールをご利用の方は、必要事項を明記のうえ、下記申込先へご返信ください。

※ 電子メールの場合は、件名を「金属材料の残留応力測定 受講申込」としてください。

※ 受付完了後、こちらから電子メール等にてご連絡をいたします。

申込先: 産業科学技術センター 電磁力担当 池田 行 (FAX: 097-596-7110、ikeda@oita-ri.jp)

貴社名			
所在地		〒 —	
受講者名 (ふりがな)		部 署	ご連絡先(電話番号、電子メールアドレス)
1			電話 ( ) — 電子メール
2			
3			

☆ 持ち込む試料の材質と大きさを、下記に記載ください。  
( )

※ 当センターからの情報を電子メールでお知らせして良いですか？

(OIRI メール便への登録) はい・いいえ・登録済み